

令和5年度の活動について

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が2類から5類になりましたが、夏には第9波の流行もあり感染対策等を行いながら各集落の区長さんや協力員さんのご協力により、8集落で小地域懇談会が開催できましたことに心から感謝申し上げます。今年度の小地域懇談会の教材で、「知りたいあなたのこと」では、外見ではわからない障がい・病気を抱える方のお話しを通じて、私たちができる配慮をともに考える内容でしたが、意見交換の中で障がい・病気に関する方へのマークの普及が足りないのではとの意見があり、12月の各家庭への配布物として「支援や配慮が必要な方のマーク一覧」を配布しておりますので、ご確認いただきマークを見かけた方は思いやりのある行動をお願いします。また、1月27日に鳥取県人権文化センター次長兼上席専任研究員をお招きし、「バイアスと人権—取扱注意ココロのしくみ—」の演題で人権講演会を開催しました。

令和6年度も、身近な人権についての知識や理解を深める活動を進めることとしておりますので、今後とも本会の活動についてご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

小地域懇談会



小地域懇談会の概要について

身近な人権についての知識や理解を深めるため、今年度も各集落で小地域懇談会が開催され、8集落91名の参加がありました。

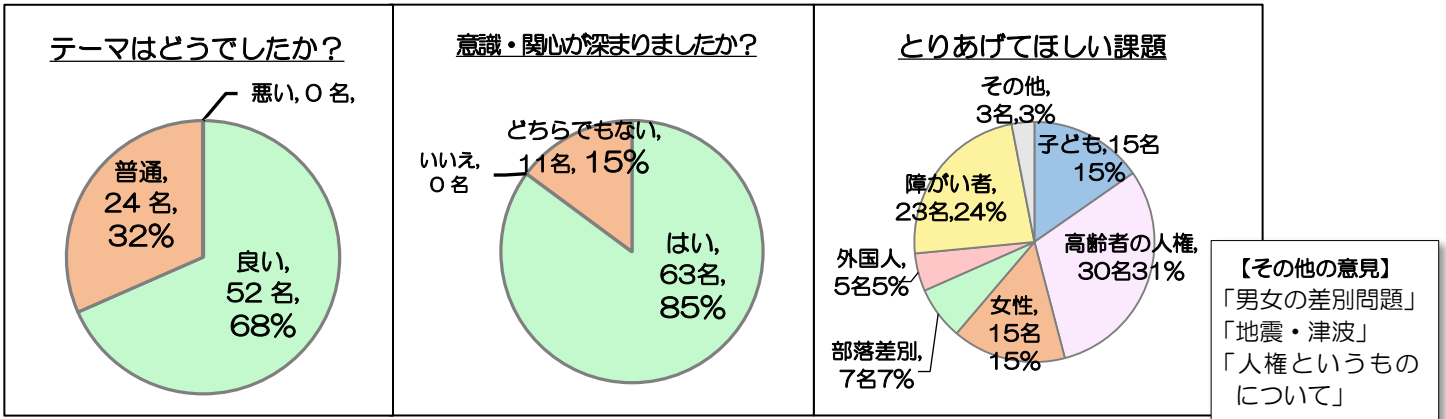
今年度のDVD教材は

- ・20年以上にわたって根拠のない誹謗中傷を受け続け、現在まで大きな被害を被っているスマイリーキクチさんと共に、ネットの誹謗中傷の現実と対策、人権的な課題について考える「いわれなき誹謗中傷との闘い」
- ・認知症の方を支える人に、認知症の人の心の動きなどを映像によって感じていただく「認知症の人の心を感じて」

- ・認知症の症状をわかりやすく表現し、立場や環境が違う人を思いやる心を持つことの大切さを理解していただく「永遠の記憶～認知症を知る～」
 - ・外見からはわからない障がい・病気を抱える方の話しを通じて、私たちにできる配慮を共に考える「知りたいあなたのこと」
 - ・災害被害を軽減するため、人のつながりによる「自助」「共助」について紹介する「地域で減災！～あなたが力・みんなが力～」
 - ・土砂災害の恐れがあると感じたら早めに避難を行う事例を紹介する「土砂災害防止法～土砂災害で死者を出さないために～」
- それぞれの教材を視聴し意見交換を行いました。

意見交換の概要

- ・SNSやメールに関係なく生活上で誹謗してはいけない。人に言えない事は書き込んではいけない。
- ・高齢者の人権について、もっと知りたい。無意識に強い言葉で接することもあり、その場合どう感じるか具体的に知りたい。
- ・認知症のまだ知らない側面があるのか知りたい。
- ・発達障がいの方が多くなっているが、どういう配慮がいるのか理解できない時がある。
- ・マークの普及と周知がされるとよいと思いました。
- ・実際に土砂災害が起きた時にどうしていくのかということが大事。
- ・前回の大雨の際に、避難せよと放送で言われたが困った。
- ・今は、以前より雨量も多く、認識を改めていただき避難をすることも必要。年配の方も避難体験してもらおうと避難しやすくなるのでは。



小地域懇談会の持ち方について

- ・ 関心を持って、多くの方に参加できるやり方を考えて企画してほしい。
- ・ 地域で起きている問題を共通テーマとして各集落で地域問題を考えていく会になればと思う。
- ・ 参加人数が少ないのでショックを受けた。

人権学習講演会

開催日 令和6年1月27日（土）
 演題 「バイアスと人権—取扱注意のココロのしくみ—」
 講師 公益社団法人 鳥取県人権文化センター
 次長兼上席専任研究員 尾崎 真理子 氏



バイアスとは、人の考えや判断に歪みや偏りをもたらす心の仕組み。
 あなたにとって「当たり前」の考え方や言動が、誰かを追いつめているかも？
 バイアスの視点から、その「当たり前」を見直してみませんか。

演題に沿って、バイアスとは何か、どのようなバイアスがあるのか、
 バイアスをうまくコントロールするためにはどうしたらいいのか、など様々な
 事例を交えながらお話いただきました。
 無意識のうちにやっている言動や行動を改めて考える講演会となりました。

講演会についての感想（一部）

- ・ 普段バイアスに気づかず、あたりまえとして対応していた自分に気づいた。
- ・ 無意識のうちにバイアスがあると思った。 ・ 色々な方向で物事を考えたい。
- ・ バイアスは自分にも、とても当てはまると思いました。今回のお話を参考にして気を付けていきたいと思います。

鳥取市気高中学校2年生 中尾 朱那さんが 第42回全国中学生人権作文コンテスト鳥取県大会 奨励賞を受賞されました

奨励賞
 作品名 「最期の日まで」
 氏名 中尾 朱那さん



おめでとうございます



QRコードを携帯・スマートフォン等で読み取る
 と人権作文の全文を読むことができます。